

24 小川赤十字病院

病院の概要

- 医師数（研修医を除く）28名（うち指導医数 11名）
- 研修医数 1年目 2名 2年目 0名
- 研修医の主な出身大学 宮崎大学・日本医科大学・聖マリアンナ医科大学・群馬大学・昭和大学・東北大学・杏林大学
- 診療科 内科 循環器科 呼吸器科 リウマチ科 神経内科 血液内科 腎臓内科 内分泌・糖尿病内科 精神科 外科 乳腺・内分泌外科 消化器科 整形外科 脳神経外科 皮膚科 泌尿器科 婦人科 眼科 耳鼻咽喉科 放射線科 麻酔科 リハビリテーション科
- 1日平均外来患者数 558.3名 ● 1日平均入院患者数 250.4名
- 主な認定施設 埼玉県がん診療指定病院、日本内科学会認定医制度教育関連病院、日本外科学会外科専門医制度修練施設、日本糖尿病学会認定教育施設、日本リウマチ学会教育施設、日本血液学会認定血液研修施設 等



研修プログラムの特色

地域の中核的な役割を担う公的病院であり、初診から最終転帰に至るまで当院で一貫して診察を行うケースも多く、全人的な医療、プライマリ・ケアを研修することに適している環境にあります。赤十字病院として災害救護訓練を行っています。1年目は内科、外科の研修にて基礎力を磨き、2年目は研修医の希望により柔軟な対応が可能となっております。小川赤十字病院での臨床研修の目標は、赤十字の使命である「人道」に基づき展開される全人的医療を行う中で、医療機関・医師の社会的役割について十分な認識を深め、将来にわたり必要となってくる基本的診療能力（知識・技能・基本的態度）及び医師としての人格の涵養です。



年度途中からの開始や中断した研修の再開も対応いたします。

プログラム例 小川赤十字病院医師臨床研修プログラム(募集定員2名)

	1~4週	5~8週	9~12週	13~16週	17~20週	21~24週	25~28週	29~32週	33~36週	37~40週	41~44週	45~48週	49~52週
1年目▶	内科						精神科	外科	選択科				
2年目▶	選択科	小児科	産婦人科	救急	麻酔科	地域医療	外来	選択科					

地域医療はさつき内科クリニック、大野クリニックから選択する。
 必修科目のうち小児科、産婦人科、救急医療(うち8週)は埼玉医科大学病院で実施する。
 選択科目はリウマチ科、循環器科、消化器科、内分泌・糖尿病内科、神経内科、血液内科、外科、整形外科、脳神経外科、眼科、皮膚科、泌尿器科、放射線科、リハビリテーション科、地域保健(日本赤十字社埼玉県支部特別養護老人ホームひなた荘、小川町保健センター)から選択する。

研修医の処遇

- 給与▶ 1年次：約40万円/月 2年次：約45万円/月
- 諸手当▶ 時間外手当、当直手当、通勤手当、勤勉手当(年2回)
- 保険▶ 健康保険、厚生年金、雇用保険、労災保険
- 勤務時間▶ 月～金 8時30分～16時45分 第1・3土 8時30分～12時30分
- 当直▶ あり(2~3/月)
- 休暇▶ 有給休暇、夏季休暇
- 宿舎▶ なし(家賃補助あり最大28,500円/月)

主な臨床研修協力病院・協力施設

- ・埼玉医科大学病院
- ・小川町保健センター
- ・特別養護老人ホームひなた荘
- ・さつき内科クリニック
- ・大野クリニック



当院の魅力

地域に密着した医療

小川赤十字病院は埼玉県西部に位置し、病棟からは外秩父が一望できる緑豊かな環境に立地しております。

昭和14年に開設されて以来、80年以上の歴史を通じて、地域に密着した医療を続けてきました。急性期医療及び二次救急を中心としておりますが、周辺医療機関との連携や訪問看護にも取り組んでおります。

また、赤十字病院として、救護班（医療チーム）を被災地へ派遣するなど、災害に備えた体制を整え、定期的な災害救護訓練も実施しております。



研修責任者から



プログラム責任者
秋山 雄次

地域の中核病院で積極的、意欲的に臨床研修をしたいと考えている方を歓迎します。全人的な医療、プライマリ・ケアの研修により幅広い臨床能力を身につけることができるはず。災害救護のトレーニングも可能です。

小川赤十字病院の研修プログラムは、選択枠が広く、研修医の方の希望にそうことができます。また、救急医療・産婦人科・小児科は埼玉医科大学病院での研修になります。各専門分野の指導医、専門医が揃っておりますので、ぜひ一度見学においで下さい。

先輩研修医から



研修医（2020年度修了）
吉田 龍司

私は、他の病院を諸事情により中断していましたが、小川赤十字病院にて再開しました。

当院では、心不全、失神、肺炎等の重要疾患はしっかり経験できます。精神科の研修では、初診の患者の担当を任せられ、とても良い経験ができました。病院全体として優しいスタッフが多く、医療職、事務職問わず全力でサポートして下さるので安心です。初期研修、他病院中断者ともにおすすめる病院であります。是非病院見学にいらしてみてください。

小川赤十字病院は高齢化が進んでいる比企郡の中核病院として機能しております。当院では、Common diseaseは一通り経験できますし、病診連携も経験できます。他科との連携が多く、認知症回診、NST回診や内科カンファレンス等で、上級医の先生やスタッフの方に優しく指導していただいております。わからないことや何かあったときには、自分の進捗状況に応じて相談にのってくださり、とても頼りがいのある先生が多いです。小川町は自然にあふれ、川が多くあり、落ち着いて暮らせる場所です。一度見学にいらしてみてください。



研修医1年目
橋本 卓



女性医師支援コーナー

- ・産休
- ・出産祝金（在職2年目以降）
- ・育児
- ・育児短時間勤務
- ・時差出勤、時間外勤務の制限、深夜勤務の免除、所定労働時間を超えない勤務
- ・子の看護休暇

連絡先 小川赤十字病院

企画総務課

〒355-0397 比企郡小川町小川1525

TEL 0493-72-2333(代表) FAX 0493-72-2755

E-mail jinji@ogawa.jrc.or.jp

URL http://www.ogawa.jrc.or.jp

アクセス 東武東上線・JR八高線小川町駅徒歩15分



病院見学、その他イベント・説明会等の情報

- ・病院見学の申込方法
日程調整させていただきますので、企画総務課まで連絡をお願いします。